

アルミと樹脂の複合サッシ シンフォニー 勝手口ドア(本体) 組立て説明書

■組立て上のお願

- ガラス寸法はダンボールまたはカタログをご覧ください。
- グレイジングチャンネルは別売りです。ガラス厚に応じて選択してください。(腰パネルには、ガラス厚19mm用をお使いください。)
- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 枠の組立て及び取付け・本体のつり込みは、「枠組立て説明書」「取付け説明書」をご覧ください。
- 取付け説明書及び丁番に同梱のワッシャーは必ず施工される方へお渡しください。
- 複層ガラスには上下があります。間違えないように組み立ててください。ガラスがずれのおそれがあります。
- 本体を枠につり込んだ状態で運搬しないでください。枠が変形し、ドアの開閉に支障がでるおそれがあります。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。
- ねじは2.5±0.5N・m (25±5kgf・cm) のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。

■組立てねじ一覧表

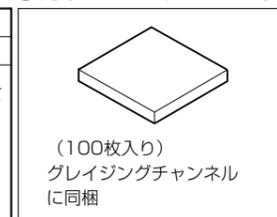
記号	①	②	ハンドルセットに同梱		部品箱の丁番に同梱	
			⑧	⑨	⑩	⑪
姿図						
	φ5×90ナベタッピンねじ(10本)	φ10プッシュボタン(9個)	M4×50バインド小ねじ(2本)	M4×12バインド小ねじ(1本)	M4×18皿小ねじ(10本)(H66より大きい場合は15本)	M4×6皿小ねじゆるみ止め付き(5本)

■別売り部品

■グレイジングチャンネル

種類	ガラス厚18~20mm用			ガラス厚21~22mm用	
	18mm	19mm	20mm	21mm	22mm
グレイジングチャンネル		1枚ハクリしてご使用ください。	2枚ハクリしてご使用ください。		1枚ハクリしてご使用ください。

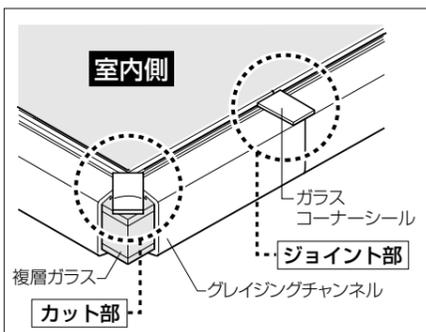
■ガラスコーナースील



■組立て順序

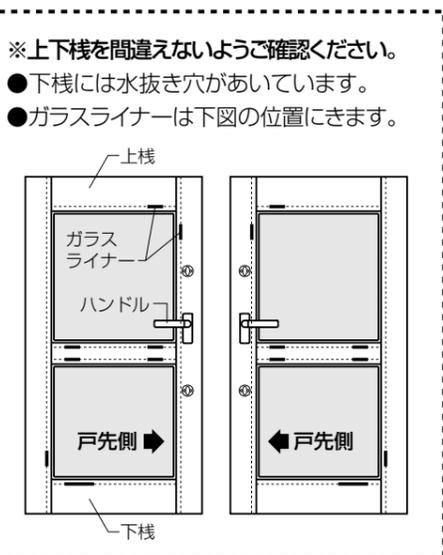
1 グレイジングチャンネルの取付け

- ①ガラス厚に合ったグレイジングチャンネル(別売り)を用意し、ガラス4周に廻します。
※コーナー部はグレイジングチャンネルがくい込まないようにしてください。
- ②ガラス室内側の4隅のカット部及びジョイント部に、ガラスコーナースील(別売り)を張ります。
※高断熱・高气密住宅の場合、必ず実施してください。



2 本体の組立て

- ①ガラスコーナースीलを室内側にして、中棧にガラスを差し込みます。
※中棧の両端からガラスが12mm出るようにしてください。(■中棧とガラスの組立て)
※腰パネル(オプション)使用時も同じ要領で中棧の下に取り付けます。
※グレイジングチャンネルはガラス厚19mm用をお使いください。
- ②左右縦框を差し込みます。
- ③フロントカバーを外します。
※この時フロントカバーを取り付けていたねじは仮止め用のため、二度と使用しないでください。
- ④グレモンスライドバー(下)を下にずらし、中棧固定後上に戻してねじセット内のゆるみ止め付きねじで止めます。
- ⑤上下棧を固定し、縦框にプッシュボタンを取り付けます。



3 フロントカバーの固定

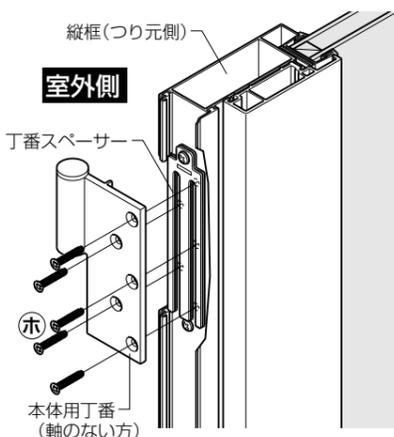
- フロントカバーを、ねじセット内のゆるみ止め付きねじで付け直します。
※最初に付いていた仮止め用のねじは使用しないでください。

4 レバーハンドル・シリンダー・サムターンの取付け

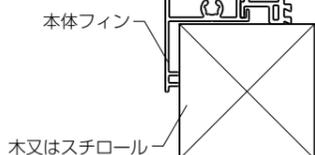
※各セットに同梱の取付け説明書をご覧ください。

5 本体用丁番の取付け

- 本体用丁番(軸のない方)を、縦框(つり元側)の丁番スペーサーの上にねじ止めします。
※丁番スペーサーは外さないでください。現場での建付け調整ができなくなります。
※在来工法でH66より大きい場合のみ、本体用丁番を3枚使用します。
※枠用丁番(軸付き)・取付けねじ・ワッシャーは、枠の組立てまでなくさずに保管してください。

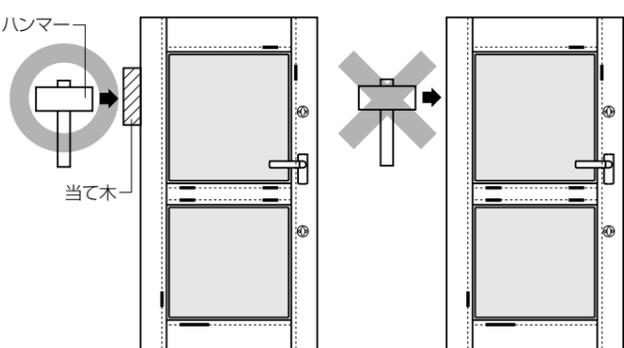


※本体組立て後に保管する場合は、本体フィンに重量がかからないよう木等を当ててください。



■お願い

- 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。



※組み立てた本体のW寸法が、中央部のみ大きい場合は、必ず矯正してください。
※ガラスの上下を正しく合わせてください。

■中棧とガラスの組立て

